



三沢小だより

三沢小学校校歌
仰げ聳ゆる 大霧の
父の雄姿ぞ 我が希望
安けく強く 正しかれ

学校教育目標
『かしこく なかよく たくましく』
目指す学校像
『明るく、活気に満ちた、笑顔あふれる学校』

令和2年10月1日 7号 皆野町立三沢小学校

児童数 35名
TEL 0494-65-0123
FAX 0494-64-0339

『ワンチーム やりきる心 最後まで』 勝っても、負けても全力を出し切った運動会

校長 設 楽 昌 宏

今年度の運動会 スローガン「ワンチーム やりきる心 最後まで」は、島田珀さんと新井暖さんの作品が選ばれました。「ワンチーム」とは、ラグビー日本代表が4年間をかけて、チームとしての文化を作り上げてきたチームとしての精神を表した言葉です。その文化がワンチームです。ワンチームというフレーズをここまで創り上げてくるのには、非常にいろいろな苦労があったのではないかと思います。今回のスローガン「ワンチーム」とは何も言葉だけではなく、その過程や精神がより大事なのだろうと感じました。

運動会は前日までの降雨のため一日延期して開催されました。子どもたちは最後まで、赤組も白組も、どちらも一人ひとり自分のもてる力を精一杯出し切って競技や演技ができました。35人の全児童が創り上げた記憶に残る素晴らしい行事となりました。運動会ではどちらのチームも優勝目指し、いろいろな勝負が行われましたが、勝負には勝ち負けがつきものです。「優勝」という言葉は「優勝劣敗（ゆうしょうれっぱい）」という熟語からきています。優れたものが勝ち残り、優れていないものものが敗れ去るという意味です。しかし、その勝ち負けの中には「負けは負けでも立派な負け」という負けがあります。全力を出し切って、一生懸命やって、負けとわかってても爽やかに勝ったチームを讃える。そんな立派な負けならば、それは優れたものだと考えることができます。優勝劣敗、たとえ負けたとしても優れたものとして記憶に残っていくものです。勝って優勝、負けても優勝、白組団長の藤松君と赤組団長の太幡君をリーダーとする上級生の姿勢や態度、その姿は下級生のよき手本となっておりました。運動会で一人一人が一生懸命取り組みました。この経験を、これからは学級や学年の中で発揮できるようにしていきたいと思ひます。

P T A 役員の皆様、学校運営協議会の皆様には、当日の準備運営、環境整備にご協力いただきありがとうございました。また、保護者の方々には、子供たちの競技や演技にご声援をいただき、心より感謝申し上げます。今年は来賓の方や日頃から子どもたちを見守っていただいております地域住民のみなさまには、感染症防止のため今年度の運動会の御案内は控えさせていただきましたが、今後も引き続きご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願いします。



10月の主な行事予定

1日(木)	登校指導 職集・朝読書 放課後子ども教室 要請訪問	14日(水)	1.6年自然教室
2日(金)	仲体練(15:15~16:00)⑥ 小林防災設備点検 8:30	15日(木)	朝清掃 放課後子ども教室
5日(月)	さわやかセブン 校内研修	16日(金)	1.2年生活科見学 3.4年社会科見学
6日(火)	SC(午前) 仲体練⑦ 心臓検診	19日(月)	職員会議
7日(水)	陸上記録会 委員会	21日(水)	職集・読み聞かせ クラブ
8日(木)	全校朝会 放課後子ども教室	22日(木)	朝清掃 放課後子ども教室
9日(金)	1.2年外国語活動	26日(月)	教育支援担当訪問
12日(月)	校内研修	28日(水)	職集・朝読書 クラブ
		29日(木)	朝清掃 放課後子ども教室 就学児検診

夏の間、登下校時には、ご家庭の選択により黄色の安全帽子での登下校も可能でしたが、**10月1日(木)より全員ヘルメットを着用しての登下校となります。**

運動会 9月27日

予定より1日延期されて行われました。今年は新型コロナウイルス感染防止に努めながらの開催ということで例年とはだいぶ様変わりしましたが、子どもたちは全力を尽くして頑張りました。

当日は、朝早くからPTAの方々に準備にご協力をいただき、また、学校運営委員会の皆様には前日、草刈り等の環境整備も行っていただきました。おかげさまで良好なコンディションで開催することができました。ありがとうございました。



1年生による選手宣誓



全校お芋リレー



1.2年 10人こどもカブキ



3～6年三沢ソーラン



一緒に頑張った仲間と

